



## 夏のキャンプ・秋の登山・大学等奨学金説明会が終了しました。

こどもサポートネットあいち 理事長 長谷川真人

9月16日～17日にかけて日本列島への台風の襲来で各地に大被害をもたらしましたが、会員の皆さまのところでは大丈夫でしたでしょうか。NPO法人こどもサポートネットあいちでは台風が進路変更して日本列島に接近の情報で14～15日にかけての駒ヶ岳登山を心配して出かけましたが、幸いにして14日は午後から駒ヶ岳は曇り空でしたが、全員頂上山荘に4時30分過ぎに到着できました。翌日は早朝から雨と風が出てきたため時間を早めて下山をし、11時過ぎには千畳敷ロープウエー乗り場に到着し、ロープウエーとバスに乗り換え、12時にはこまぐさの湯温泉でゆっくり汗を流して、昼食を食べて無事5時30分にはTV塔に到着して解散しました。

今年度も夏の若狭湾キャンプと乗鞍キャンプ、秋の登山が無事怪我もなく終了することが出来ました。参加いただきました多くの皆さんや企画・下見・準備・引率等精力的に頑張っていた養成講座受講学生とキャンプ・登山のみでしたが参加いただきました学生の皆さんの協力で子どもたちも夏の思い出づくりが出来、来年も必ず参加したいと声をかけて帰っていきました。

当法人では福祉医療機構の助成で10月26日に大変大きなイベントを企画しています。詳細は今号(20号)とチラシを参照下さい。是非、多くの皆さんの参加をお願いいたします。12月22日は今年度最後の企画事業としてクリスマス会を開催します。今年キャンプや登山等で撮りました写真も展示して販売も行います。詳細は後日ご連絡させていただきます。

9月6日には福祉医療機構から平成24年度助成事業におけるヒヤリングを受けるために東京へ行って実施説明をしてきました。外部委員からは内容等大変評価をいただきました。

9月13日には子どもゆめ基金の平成26年度の説明会に合わせて、昨年実施しました乗鞍キャンプの報告がガイドブックに掲載されました。今号(20号)に掲載してあります。それをふまえて説明会の日にポスターセッションの依頼を受け、当団体の紹介動画とキャンプ・登山・クリスマス会等の写真等展示を行い約300団体等の説明会に来られた方に宣伝をしてきました。



ポスターセッション (国立青少年オリンピックセンター)

駒ヶ岳千畳敷出発前全員で

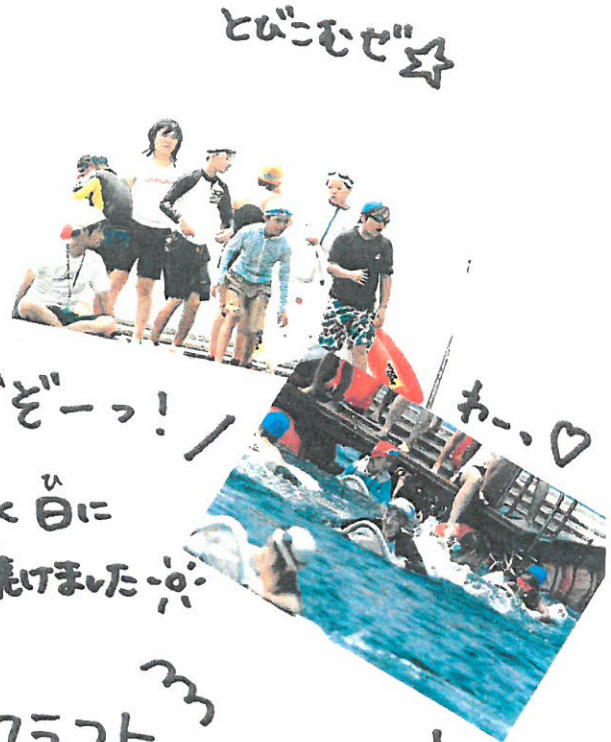


# 好天に恵まれ全てのプログラムを 体験しました若狭サマーキャンプ

今年の若狭サマーキャンプは好天に恵まれて、無事終了することが出来ました。  
往路はお盆の渋滞等で2時間程遅れて到着するハプニングに見舞われましたが、予  
定していた全てのプログラムを実施することが出来ました。



みんな  
安全だいいち！



とびこむぜ☆



おそ  
泳ぐぞーっ！

ひ  
よく日に  
や  
焼けたよ！

真剣☆  
WITH



ドキドキ... \*

クラフト

ぬのぞききた おはっ！

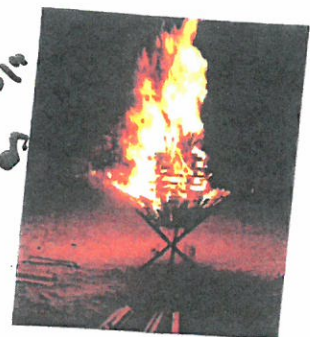


キャノンキャー



星もかえたよ◎  
しん

の  
楽しいゲームが  
いっぱいだったよ





## 乗鞍キャンプは前日は大雨でしたが、翌日の 上高地は天気で大自然の魅力を堪能しました。



乗鞍キャンプで青少年交流の家の玄関で全員写真

浜田花子（日本福祉大学3年）

今回、乗鞍サマーキャンプに実行委員として参加させていただき多くのことを学びました。一つ目に感じたことは、自分たちが主体となり何かを一からつくりあげていく難しさです。今回のキャンプではこれまで経験したことのない立場での活動であり、学生でつくりあげていくものであったため常に自分には何ができるか、今すべきことは何なのかということを考えて行動していかなければなりませんでした。当日は特に準備していたプログラムの変更や子どもたちの様子にあわせて臨機応変な対応を求められる場面が多く、自分で考え行動する大切さに改めて気づきました。そして今回のキャンプで最も感じたことは、人と人とのつながりと温かさです。多くの人に支えられ、多くの人の温かさのおかげで大きなケガや事故もなく終えることができたように思います。ささいな気遣いや誰かを思いやる温かさがチーム全体になればいいものをつくることはできないのだということを痛烈に感じました。そして何よりも、すべての人が「こどものために、」という気持ちのもとに行動していくことが大切だということ学びました。その感謝の気持ちをキャンプ中に伝えきれていたのだろうかという部分に不安がありますが、これから行動や言葉で伝えていきたいと考えています。たくさんの人の温かさで子どもたちの笑顔に元気をもらった3日間でした。今回感じたこと、今回うまれたつながりを絶やすことなく深めていきたいとおもいます。ありがとうございました。



# 台風接近中で翌日雨でしたが 駒ヶ岳登山に無事全員登頂できました。



駒ヶ岳登山で千畳敷カールから出発の様子

田村主恵子（金城学院大学4年）

私は、今回初めて登山に参加し、代表を務めさせていただきました。私自身登山が初めてだったため不安がありましたが、下見や打ち合わせを重ねる度に「子どもたちと楽しみたい」というスタッフの結束力が増し、同時に登山への期待感も増していきました。当日は台風が近づいておりましたが、1日目は雨に降られることなく登ることができました。子どもたちは自分の足でしっかりと地を踏みしめて登っていました。ガスが出ていたため、頂上からの景色を楽しむことは難しかったのですが、登頂した時の子どもやスタッフの顔は晴れ晴れとしていて、本当に嬉しそうでした。山小屋ではみんなで一緒に美味しいごはんを食べ、就寝まで部屋で遊んだり、布団に寝転がりながらおしゃべりをしたり…と、笑いの絶えない楽しい時間を過ごしました。2日目はあいにくの雨で、気を張った一日になりました。しかし、そんな中で子ども同士が「ここ滑るよ」や「あとちょっとだよ、頑張れ」と声をかけ合っている様子を見ることができ、子どもたちが持っている思いやりの心、一つのことをやり抜く力を肌で感じた一日でもありました。それらの力を自分だけに留めることなく、周りの子に発信していく子どもたちの姿は素晴らしいものでした。登山を通して子どもたちの成長の過程を共に過ごせたことは、本当に貴重な経験となりました。この登山で、子どもたちもスタッフも何か得たものや成長した部分があると思います。それを忘れることなく、今回の登山を思い出の1ページに加えて頂けたら幸いです。2日間、天候が優れない中子どもたちもスタッフも大変だったと思いますが、協力しながら無事に登山を終えることができ本当に良かったです。何よりも全員が途中で諦めることなく最後まで登山できたことを心から誇らしく思います。もう一度全員に頑張ったね、と言いたいです。



# 発達障がい児と健常児との自然体験交流キャンプ

募集対象／小学生～中学生      活動日／平成24年8月20日（月）～8月22日（水）（1回）

実施団体名／NPO法人「こどもサポートネットあいち」

構成員数／20名      子どもゆめ基金助成回数／5回

連絡先／愛知県名古屋市北区西志賀町5-13-1

TEL & FAX : 052-912-7101 E-mail : kodomosnaichi@mediacat.ne.jp

## 活動の概要

このキャンプは、大自然を舞台に障がいをもつ子どもと一般の子どもが、2泊3日の共同生活を行うことで互いに学び、自身を発見し合う交流キャンプです。子どもたちは、キャンプファイヤーや飯盒炊飯、クラフト活動等を通して思い出づくりをするとともに集団行動を肌で感じ、助け合うことを学びます。また、スタッフとして参加した社会的養護等の職員や教員を目指す学生たちは、ここで得た経験を活かして、将来の活動に役立てます。

## 活動の日程・内容

| 月/日   | 時間    | 内容                       |
|-------|-------|--------------------------|
| 8月20日 | 07:30 | 名古屋TV塔集合、出発式             |
|       | 08:00 | バス出発(途中郡上八幡・高山経由)、昼食     |
|       | 12:00 | 乗鞍青少年の家到着(入所式・荷物整理)      |
|       | 14:00 | 自然散策、追跡ハイキング             |
|       | 16:30 | 入浴、夕食                    |
|       | 19:00 | レクリエーション                 |
|       | 21:00 | 就寝                       |
| 8月21日 | 06:30 | 起床                       |
|       | 07:30 | バス出発、朝食                  |
|       | 08:30 | 乗鞍岳登山出発、頂上で昼食            |
|       | 16:00 | 青少年の家到着、入浴               |
|       | 17:00 | 夕食                       |
|       | 19:00 | キャンプファイヤー                |
|       | 21:00 | 就寝                       |
| 8月22日 | 06:30 | 起床、朝の集い                  |
|       | 07:30 | 朝食、荷物整理、そうじ              |
|       | 09:00 | 飯盒炊飯・昼食・絵日記              |
|       | 14:00 | 退所式、青少年の家出発、途中高山市内で買物と散策 |
|       | 18:30 | 名古屋TV塔到着                 |



できたぞー みんなで食べよう！

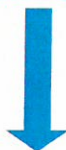
## 活動のポイント

- ・共同生活のなかで役割分担をし、それぞれが役割を果たすことを学ぶとともに、困ったときには助け合うことを学んでもらいます。
- ・子どもたちが、グループの中でお互いに良い関係を築けるよう、班のメンバーと学生スタッフが話し合いをし、異年齢間の交流を行います。
- ・乗鞍登山のプログラムでは、当日の体調や学年を考慮しながらグループを編成し、全員登頂を目指します。



## 活動のねらい

子ども同士の交流と、学生スタッフとの交流を通してお互いの発見と成長を図り、一生の思い出を作る活動を目指しています。子どもたちの成長はもちろん第一に支援していきますが、学生スタッフが将来社会的養護等の職員や教員になった時に、この活動で得た経験を子どもたちへの指導に活かしてもらうことも、大きなねらいの一つです。



## 活動の成果

活動後に、キャンプに参加した子どもの保護者の方から多くの激励の言葉を頂き、私たちはそれを励みに活動内容の充実を目指しています。

また、過去にこの活動に参加していた学生スタッフが、現在、社会的養護等の教員や職員として現場で活躍していることもこの活動の大きな成果の一つです。活動に参加した子どもの中には、過去にこの活動に参加した学生スタッフの教え子もあり、着実に輪が広がっているように感じます。



## この活動を実施したことによる団体の成長

障がい者を有する子どもを対象とした野外活動を継続的に実施してきたため、団体として活動のノウハウが身についてきた感じがします。また、年々参加者が増えるなか、今まで大きな怪我なく活動を終えることができたことも、当団体の成長につながりました。



まだまだ登山頑張るぞー！

## 活動の課題

・活動に参加する障がいを持った子どもたちは、年々多様になってきており、スタッフの数が子どもの数の半数近く必要になることもあります。スタッフの資質向上のための研修や、人数の確保が今後の課題だと考えています。



仲間と作って、食べて 楽しそう…おいしそう…

## 団体の概要

平成8年6月に設立。日本の子どもたちが未来への希望を持つことが出来る社会の実現を目指して、発達障がい児を抱えている家庭や、社会の支援を受けて生活している子どもたち、将来社会福祉関連の職員や教員を目指す学生の支援をしていこうと集まった仲間たちです。当団体は、さまざまな障がいを抱え、あるいはどのような境遇にある親子であっても決して孤立することなく、楽しく子育てを楽しめるような地域社会の構築を目指しています。



# 社会的養護の下で暮らす高校生対象の 大学等助成制度説明会が無事終了しました。

主催：NPO 法人こどもサポートネットあいち 共催：社会的養護の当事者推進団体なごやかサポートみらい

## 第6回社会的養護の下で暮らす高校生対象大学等助成制度説明会

夢とみらいを共に描こう!



独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

mirai

平成 23 年度からスタートしたこの説明会も今年で 3 年目になりました。今回下記の内容等で開催できました。遠く山口からは山口福祉文化大学と東京からはタイガーマスク基金、地元からは日本福祉大学専門学校から報告と多くの質問に答えていただきました。現役大学生と専門学校生からは如何にして奨学金を獲得して大学、専門学校へ進学したか等話していただき、質問にも丁寧に答えていただきました。今後も引き続きより良い会になるように取り組んでいきますので宜しくお願い致します。多くの施設関係者や高校生も参加いただきありがとうございました。



### 以下は参加者の感想です。

- 初めてこういう会に参加してもらいましたが、実体験されている方のお話はすごく説得力があり考えさせられることも多いことばかりでした。  
奨学金はそこまで大切という認識がなかったのですが、今回を機に自分から動いていかなくてはいけないと思いました。(高校生)
- 将来自分が進学し、就職した後奨学金を返していけるかの不安もあり、本当に進学という道を選んでも良いのかと不安でした。以前からいろんな奨学金があって作文を書かなくてはだめだということは知っていましたが、何をどのように書けばいいかわからず、倍率も高いと聞いたので、自分には無理だと思っていました。しかし、今回現役の先輩方の体験談を聞き諦めずに自分のできることを挑戦しようと思ったので、早速作文にも挑戦しようと思います。(高校生)



参加費  
無料

# 全国の社会的養護等 当事者を支える②

## 開催内容

- ① 社会的養護施設の子どもたちへのメッセージ
- ② 東海3県の社会的養護当事者によるトーク
- ③ 社会的養護施設出身プロのシンガーソングライターによるミニライブ
- ④ 全員で日本福祉大学夢人党と全国こども福祉センターによるダンス

(松本哲也氏)

開催日

10月26日 2013年 土

会場 北文化小劇場

主催 NPO法人こどもサポートネットあいち  
 共催 社会的養護の当事者推進団体なごやかサポートみらい  
 連携団体 社会的養護の当事者グループ全国ネットワークこどもっと  
 名古屋養育院・名古屋キナーホルト・松籟荘・日本児童育成団  
 誠心寮・エスペランス四日市・天理互助会・精華学院  
 後援団体 名古屋市・愛知県・名古屋市児童養護施設連絡協議会  
 愛知県児童福祉施設長会  
 明日の社会的養護を考える里親の会「虹の架け橋」(現在依頼中)  
 日本福祉大学夢人党・NPO法人全国こども福祉センター

## 第一部 安藤哲也氏 (タイガーマスク基金理事長) 講演

1962年生まれ。二男一女の父親。NPO法人タイガーマスク基金代表理事。  
 2012年には社会的養護の拡充と児童虐待・DVの根絶を目的とするNPO法人タイガーマスク基金を立ち上げ、現在、全国で勉強会の開催を手掛ける。



(安藤哲也氏)

## 第二部 社会的養護当事者によるトーク

社会的養護施設で育った当事者の皆さんへ安藤哲也氏によるインタビュートーク

## 第三部 松本哲也氏(シンガーソングライター)によるトーク&ミニライブ

1976年8月18日生まれ。岩手県出身。父がやくざの組員、母が薬物中毒という環境に生まれ育つ。  
 母は薬物中毒ではあるが、哲也を何よりもかわいがり、毎日スナックで働きながら必死で哲也を育てるも、薬物を完全に断ち切る事ができず、中毒症状に苦しみ、入退院を繰り返す事に。  
 そして哲也が5歳の頃、見かねた母方の祖父が哲也を預かり育てるが、その後、8歳の時に児童相談所の指示により、哲也は児童養護施設に入る事に。



# スケジュール

- 10:00 開場オープニング
- 10:05 主催者あいさつ
- 10:15 クラウンこいこいさんによる「ジャグリングとローラーバランス」  
奥田順子さんによる「腹話術」
- 11:00 安藤哲也さんによる講演
- 12:00 昼食
- 13:00 安藤哲也さんによる共催・連携団体の社会的養護当事者へのインタビュー
- 14:00 松本哲也さんによるトーク&ミニライブ
- 15:15 エンディング  
日本福祉大学夢人党の演舞と全国こども福祉センター合同で全員でダンス
- 16:20 閉会式・終了



日本最高齢  
クラウン・こいこいさんによる  
ローラーバランス



奥田順子さんによる「腹話術」

## 申込&お問い合わせ先

NPO法人こどもサポートネットあいち事務局  
TEL/FAX(052)912-7101

## 申し込み締切

定員は300名です。10月15日までにお申し込み下さい。

## 会場

### 北文化小劇場

名古屋市北区志賀町4丁目60番地の31 2階 [北図書館に併設]  
TEL 052-910-3366 FAX 052-910-3367  
地下鉄名城線「黒川」下車 4番出口より北へ徒歩12分  
※市バス「北図書館」下車東へ徒歩3分



## 主催団体・NPO 法人こどもサポートネットあいちの紹介

児童養護施設に暮らす子ども達や障がいを持った子ども達も含めて多様な子ども達と一緒に参加するとともにユニークな活動を担ってきました。  
これらの事業は、参加した子ども達に普段の生活では得られない豊かな経験をもたらすものでした。設立趣意書にある「子どもの権利条約」の制定された精神を受け入れ、子どもの独自の世界を尊重することが基本理念として裏付けるものとなっています。  
メンバーは教員・施設職員・地域でのボランティアというそれぞれの立場でさまざまな野外活動、教育活動、相談事業、施設職員養成講座、発達支援などの活動に携わっております。



若狭湾サマーキャンプでのシュノーケル体験



# 親子で観て・作って・遊ぼうクリスマス会(案)

## 大勢の参加をお待ちしています。

・スケジュール

場所：名古屋市北生涯学習センター

| 時 間            | 場 所       | 出演者・子ども親の動き                  | 出演者・支援・協力者等                  |
|----------------|-----------|------------------------------|------------------------------|
| 09:00          | 北生涯学習センター | 受 付                          | 夏のキャンプ等写真注文                  |
| 09:30<br>11:00 | 北生涯学習センター | オリジナル人形作りと<br>作品の披露          | おくだじゅんこさんグル<br>ープ            |
| 11:00<br>12:30 | 北生涯学習センター | 親子で昼食・お菓子作り後、<br>みんなでお弁当の時間  | NPO 法人・みらい・こど<br>も福祉センター学生   |
| 13:00<br>14:00 | 北生涯学習センター | オープニング、ハンドベル<br>(人形劇ミニキャラバン) | NPO 法人・みらい・学生<br>(愛知人形劇センター) |
| 休憩・            | 北生涯学習センター | トイレ休憩                        |                              |
| 14:10<br>14:50 | 北生涯学習センター | 腹話術・<br>ジャグリング他              | おくだじゅんこさん<br>クラウンこいこいさん      |
| 14:50<br>15:10 | 北生涯学習センター | あわてんぼうの<br>クリスマス 他           | 上飯田児童館<br>NPO 法人まめっこ         |
| 休憩             | 北生涯学習センター | トイレ休憩                        |                              |
| 15:20<br>15:50 | 北生涯学習センター | 歌と手遊び                        | 全国こども福祉センター<br>の学生の皆さん       |
| 15:50<br>16:10 | 北生涯学習センター | サンタクロース登場<br>バルーン他           | NPO 法人・学生<br>クラウンこいこいさん      |
| 16:10          | 北生涯学習センター | 閉会のあいさつ                      |                              |

※詳細は 10 月 20 日頃にチラシでお知らせさせていただきます。( ) は未定です。

\*\*\*\*\*

### 親子で観て・作って・遊ぼうクリスマス会 申込書

|                     |      |     |       |   |
|---------------------|------|-----|-------|---|
| お名前                 | 参加人数 | こども | 人・おとな | 人 |
| ご連絡先 〒              |      |     |       |   |
| 連絡先電話      —      — |      |     |       |   |



## 【来年2月のスキーの予告】

# きそふくしまスキースクールのご案内

期 日 2014年2月15日(土)～16日(日)

会 場 『きそふくしまスキー場』 Tel:0264-(27)-6021

宿泊施設 『三河屋』旅館 Tel:0264-24-3332 (長野県木曾郡木曾町福島5782)

参加対象 小学校1年生から高校生・大人(どなたでも可・先着受付)  
(スタッフとして東海3県の大学生が引率)

定 員 先着40名 (スタッフとして東海3県の大学生が引率)

費 用 子ども23,000円 (スキー持参の方は20,000円)  
保護者25,000円 (スキー持参の方は21,000円)

費用内訳 バス代・宿泊(3食)代・リフト券代・レンタルスキー一式・保険

### 行 程

- 「1日目」 名古屋栄TV塔集合→(中央道)中津川インター下車→R19→  
きそふくしまスキー場着→レンタル・ゼッケン確認→スキー教室  
スキー教室終了後着替えバス出発→旅館『三河屋』着(入浴・夕食)
- 「2日目」 起床・着替え・朝食→荷物整理→三河屋出発→木曾福島スキー場着  
スキー教室→スキー終了→昼食→バス出発→途中道の駅[大桑]買  
物→栄TV塔到着・解散

もちもの 着替え・タオル・バスタオル・洗面具・1日目の昼食・水筒  
※スキー用品 スキーウェア上下・アンダーウェア上下・厚手の靴下・  
スキー用手袋・ゴーグル・帽子(毛糸・ニット系)・

※詳細なチラシは10月20日頃には出来上がりますので必要な方には郵送します。

～お申し込み・お問い合わせ～

申込は 〒462-0058 名古屋市北区西志賀町5-13-1

TEL&FAX:052-912-7101 こどもサポートネットあいち事務所

問合せは 上記事務所か Tel&Fax:052-991-0808 長谷川真人理事長宅へ





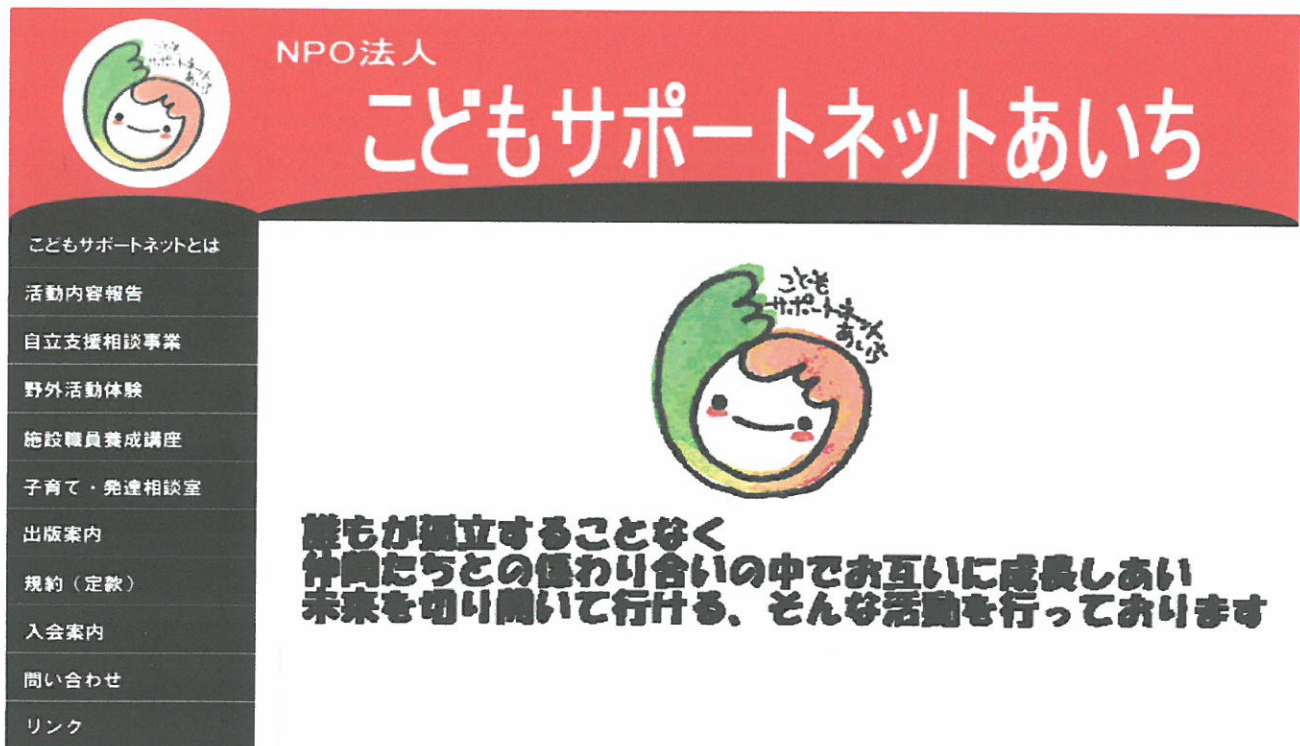
(お知らせとお願い)

## ホームページがリニューアルします。

長らく下記のホームページを利用してきましたが、10月中頃より新しくホームページをリニューアルいたします。

しばらくリニューアルするまでホームページを利用できませんが、今後ホームページは若い方々のご協力で、より早く、より新しい情報の発信を心がけていきたいと思えます。

(今までの下記のホームページが9月30日で終了します。)



NPO法人

# こどもサポートネットあいち

こどもサポートネットとは

- 活動内容報告
- 自立支援相談事業
- 野外活動体験
- 施設職員養成講座
- 子育て・発達相談室
- 出版案内
- 規約(定款)
- 入会案内
- 問い合わせ
- リンク

誰もが孤立することなく  
仲間たちとの係わり合いの中でお互いに成長しあい  
未来を切り開いて行ける、そんな活動を行っております

新しいホームページのアドレスは下記ようになります。

<http://kodomosp.jimdo.com/>